

新型コロナウイルス感染症対策本部幹事会（第1回）

議事概要

1 日時

令和2年1月30日（木）18時30分～19時30分

2 場所

永田町合同庁舎第1共用会議室

3 出席者

設置要綱参照

4 議事概要

- 冒頭、内閣危機管理監より、「本日、総理を本部長とする対策本部が設置された。感染拡大の防止に取り組むとともに、特に近々の課題として、武漢から帰国された邦人の支援を徹底することが重要である。対策本部において総理からご指示があったとおり、帰国者の方の宿泊先として国の施設を全面的に提供することとなった。施設の提供だけでなく、帰国者の方を支援する人員や物資も重要であり、各省庁が連携して速やかに対応していきたい。」という旨の発言があった。
- 厚生労働省から、資料1に基づき、中国をはじめ海外における新型コロナウイルス感染症の発生状況や国内で確認された患者等の現状、武漢等からの帰国者の健康状態のフォローアップ体制、厚生労働省に置かれたコールセンターの対応状況等について説明があった。
- 外務省から、在中日本大使館における現地邦人の支援の状況や、帰国を希望する在留邦人のためのチャーター機の派遣等について説明があった。
- 各省庁から、武漢等から帰国した邦人の滞在のための宿泊に使用しうる国の施設について説明があった。続いて、帰国者の支援のために各省庁から派遣する職員の派遣期間等について議論があった。
- 最後に、古谷副長官補から、「各省から具体的なご提案を頂き感謝している。状況が刻々と動いているが、今後も武漢等から帰国される方が想定されるため、宿泊先への人員の派遣等について迅速に調整していきたい。」という旨の発言があった。

以上